

平成26年度 当初予算

子育て支援・教育環境の充実に重点

一般会計予算規模は44億1,800万円

一般会計の総額は44億1,800万円。村道拡幅改良や耐震性貯水槽整備をはじめ、大石ダム湖畔公園の遊具新設、わかぶな高原スキー場リフト改修などの工事費増加によって、昨年度よりも1,800万円多い積極型予算となりました。

また、高校生及び中等教育学校生を対象とした通学用定期券の補助、高校卒業まで通院入院の医療費拡充、小学校での情報通信技術（ICT）事業の拡大、さらに小中学校での教員助手拡充など、子育て支援や教育環境の充実に重点を置いた予算としました。

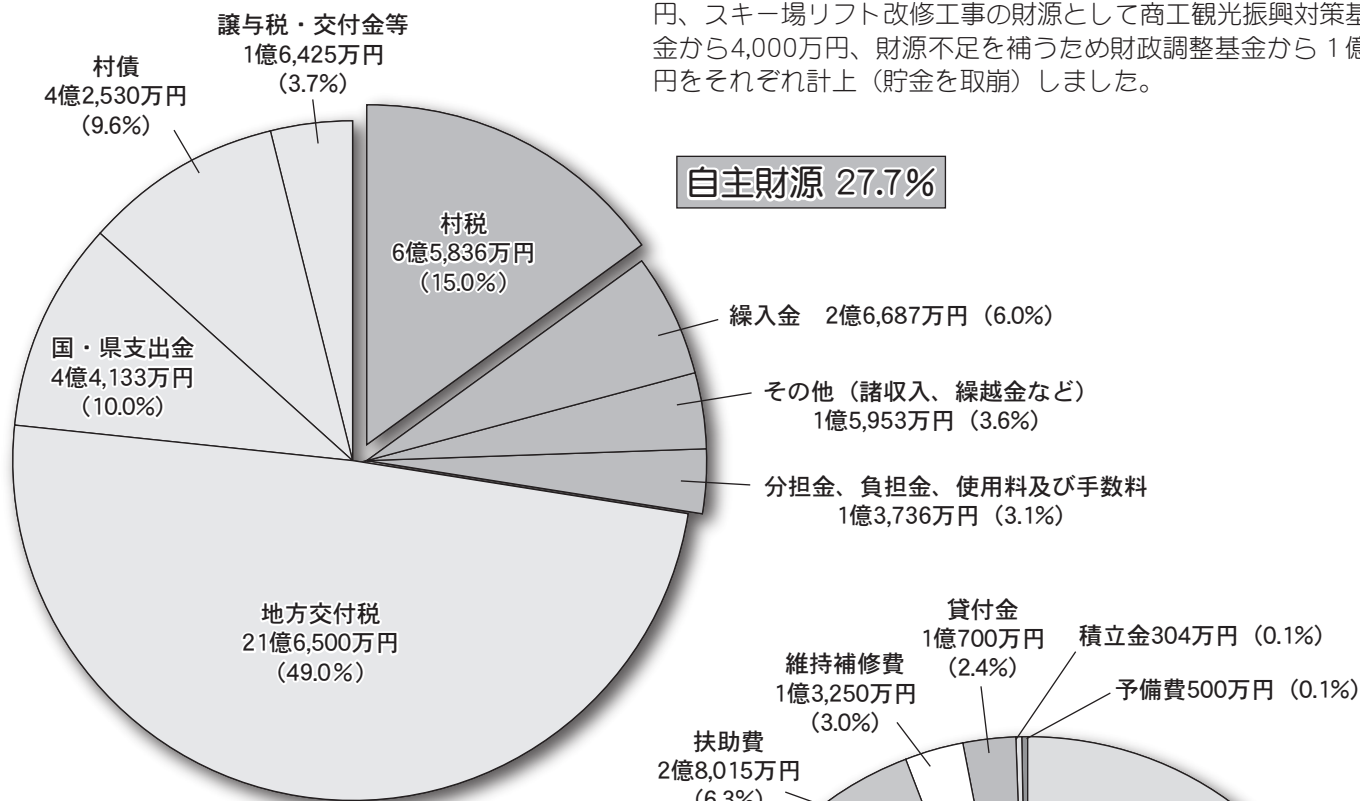
■各会計の当初予算

会計名		平成26年度予算	平成25年度予算	前年比	
				増減額	増減率
一般会計		44億1,800万円	44億円	1,800万円	0.4%
特別会計	国民健康保険特別会計	7億5,000万円	8億3,500万円	▲8,500万円	▲10.2%
	国保関川診療所特別会計	5,800万円	5,940万円	▲140万円	▲2.4%
	介護保険事業特別会計	9億9,670万円	10億160万円	▲490万円	▲0.5%
	後期高齢者医療特別会計	6,200万円	6,180万円	20万円	0.3%
	村有温泉特別会計	510万円	510万円	0万円	0.0%
	宅地等造成特別会計	680万円	700万円	▲20万円	▲2.9%
	簡易水道特別会計	5,570万円	5,900万円	▲330万円	▲5.6%
	公共下水道事業特別会計	4億8,200万円	4億9,800万円	▲1,600万円	▲3.2%
	農業集落排水事業特別会計	1億1,280万円	1億1,650万円	▲370万円	▲3.2%

水道事業会計		平成26年度予算	平成25年度予算	前年比	
				増減額	増減率
収益的収支	収入	1億510万円	1億460万円	50万円	0.5%
	支出	1億500万円	1億460万円	40万円	0.4%
資本的収支	収入	1,800万円	2,200万円	▲400万円	▲18.2%
	支出	9,416万円	1億974万円	▲1,558万円	▲14.2%

歳入 (一般会計)

44億1,800万円



依存財源 72.3%

●繰入金

下水道会計や水道会計など、料金収入で賄いきれない特別会計に対して支出するものです。

その他国保会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計などに対する、法律に基づいた村の負担金も含まれています。

●公債費

公債費とは借金返済額のことです。前年度より3,680万円減少しました。

●投資的経費

道路、橋りょうなど各種社会資本の新增設を行う際の経費です。国の社会資本整備総合交付金を活用して、上野新中東線の道路改良、老朽化している消雪パイプの更新事業やトンネル点検など、前年度よりも8,252万円増加しています。

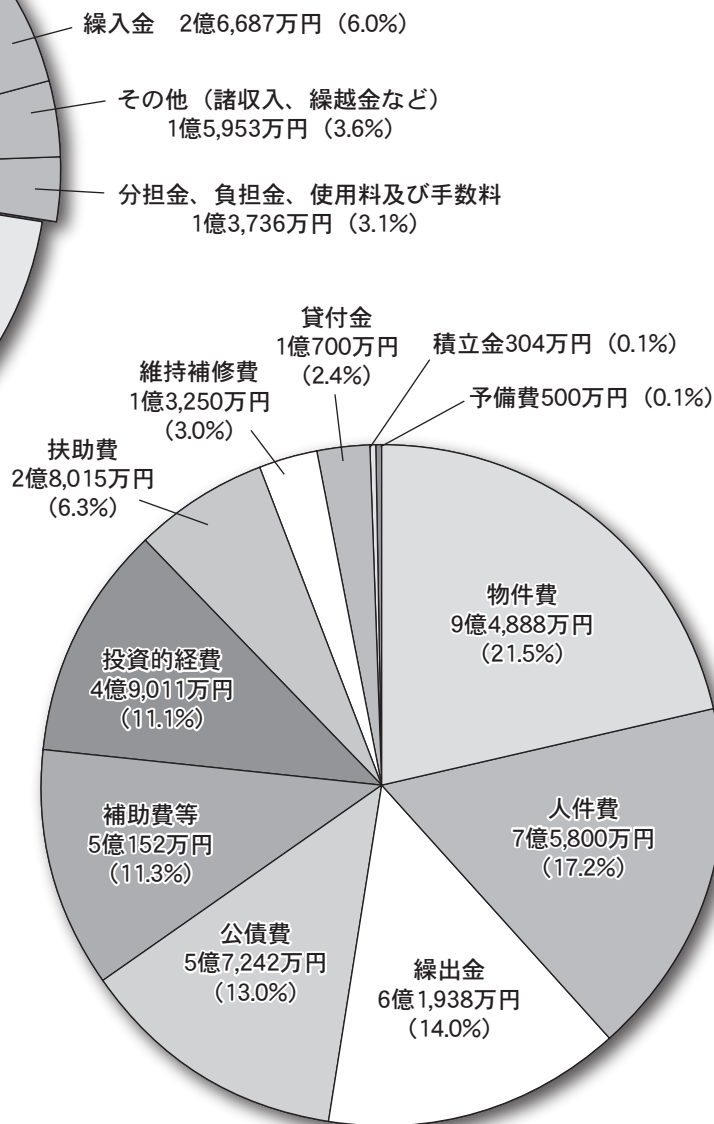
●村税

固定資産税は4億868万円。村民税は1億7,683万円、たばこ税は3,878万円、入湯税は1,770万円、軽自動車税は1,637万円となっています。

●繰入金

主なものは、村上市に建設される新ごみ処理場施設整備負担金の財源として、環境衛生施設整備基金から4,130万円、介護保険事業会計繰出金の財源として地域福祉基金から2,000万円、スキー場リフト改修工事の財源として商工観光振興対策基金から4,000万円、財源不足を補うため財政調整基金から1億円をそれぞれ計上（貯金を取崩）しました。

自主財源 27.7%



歳出 (一般会計)

44億1,800万円